

SPECIAL 特集 FEATURE

地区活動を生きいきと

人と人との連帯・協働の豊かさを実感する保健師活動

広域連合における取り組み ひとつだった町が5つ集まってできたこと 西岡律

養護教諭の学校保健の取り組み 学区を超えて広がる保健活動 北村志津枝

小学校区単位だけでなく全校区での健康づくり活動へつながった保健師活動の実践報告

地域と共に取り組んだ中年期健康づくり活動 田上美沙

自殺予防対策から相談活動、そして地域づくりへ 直嶋京子

みんなでつくりあげるっておもしろい! 負担感から達成感、「地区活動」が変わってきた相模原市の取り組み

清田京子/目代弥美

「地区に出る」ことのすすめ 嶋村清志

PHOTO & PICK UP 「まちづくり」の現場

「阿波踊り体操で健康づくり!」 阿南市保健センターによる介護予防事業 中西智子

連載 保健師の仕事—コミュニティ・エンパワメントの援助技術(6) 大木幸子/後輩保健師に伝えたいこと(5)
後藤千恵子/ニュースウォーク(147) 白井正夫/看護系大学・研究所からのメッセージ(66) 聖マリア学院大
学

編集後記

●今号をもって弊誌担当を離れることになりました。1年余の短い間でしたが、さまざまな場面でお会いした保健師さんから多くを学びました。異動先では看護職をめざす学生向けの教科書編集を担当します。心残りが無いといえば嘘になり、自分の仕事を振り返ると(もう振り返るなんて……)反省点は尽きません。●弊誌は後任にしっかりつなぎ、それぞれの役割を果たしていきたいと思います。読者の皆さまも異動のみならずさまざまな変化があるかと思いますが、保健師魂を絶やすことなく、(そしてここが重要ですが!)弊誌のご愛読も引き続きよろしく願いたします。

(長谷川)

●昨年3月以来、弊誌担当として組んでいたH氏が担当を離れることになった。まだ担当になって1年しか経っておらず、意外だった。H氏自身も弊誌に馴染んで積極的に企画をまとめてくれたので、思いもよらなかったようだ。今後、H氏は看護系教科書に携わるようになっており、またその才能を生かしていけることだろう。快く送り出したい。

(杉之尾)

●今号の特集は自殺対策。執筆者のなかに自死遺族である保健師の方が2人おられ、その思いをかみしめつつ読みました。長谷川が力を込めて企画した特集です。

(伊藤)

保健師ジャーナル 第66巻5号 2010年5月10日発行(毎月1回10日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan

I部定価1,365円(本体1,300円+税5%) 2010年年間購読料(税込, 送料弊社負担)15,000円, 電子ジャーナル閲覧オプション付20,000円
発行 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部(03)3817-5657 社内案内(03)3817-5600
保健師ジャーナル編集室(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当: 杉之尾, 長谷川, 伊藤

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

【JCOPY】<(社)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。1348-8333/10/¥250/論文/JCOPY が本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示の提示をお願いいたします。